

2018年9月16日(日)

※1. 発表時間:発表4分、討論含めて8分以内。

※2. 「症例報告」の演題は、当日病理標本(プレパラート)、マッピング用切り出し図、自施設における病理診断をプレパラート受付へお持ちください。

登録ID	演題番号	セッション名	セッション時間	発表順	演題名
id001	20	一般演題(4)	13:00~13:40	4	S状結腸LST-NG T1癌の1例
id002	29	一般演題(6)	15:05~15:45	3	径10mm大の2型進行大腸癌の1例
id003	26	一般演題(5)	13:40~14:20	5	横行結腸LST-NG, pseudodepressed type T1癌の1例
id004	2	一般演題(1)	9:30~10:10	2	著明なリンパ節転移を来した8mm大の0-Is+IIc型T1癌の1例
id005	22	一般演題(5)	13:40~14:20	1	腫瘍径5mm 0-Is+IIc型 StageⅢ大腸癌の1例
id006	11	一般演題(3)	11:00~11:50	1	深部での乳頭腺癌成分により陥凹内隆起を呈した径15mm大IIa+IIc様大腸MP癌の1例
id007	24	一般演題(5)	13:40~14:20	3	腸炎加療後一括摘除可能であった10mm大0-IIc早期大腸癌の1例
id008	31	一般演題(6)	15:05~15:45	5	家族歴を持ち、本人および第一度親近者がともに多発する平坦病変と重複癌を有する症例
id009	16	一般演題(3)	11:00~11:50	6	鋸歯状病変由来と考えられた上行結腸内分泌細胞癌の一例
id010	14	一般演題(3)	11:00~11:50	4	経時的变化を追うことのできたSSA/P(sessile serrated adenoma/polyp)由来早期大腸癌の1例
id011	3	一般演題(1)	9:30~10:10	3	Polypoid growth由来と考えられたIIc型SM癌の一例
id012	12	一般演題(3)	11:00~11:50	2	粘膜下腫瘍様の形態を呈した0-IIa+IIc型早期大腸粘液癌の一例
id013	4	一般演題(1)	9:30~10:10	4	NBI抜去観察時にO-ring signで発見し得た微小IIc型大腸腺腫の2例
id014	27	一般演題(6)	15:05~15:45	1	潰瘍性大腸炎患者における大腸Ⅱc様病変が消失した1例
id015	15	一般演題(3)	11:00~11:50	5	鋸歯状病変SSA/Pを併存したIs型早期大腸癌の一例
id016	8	一般演題(2)	10:20~11:00	3	脈管侵襲著明な約10mm大のIIa+IIc型SM深部浸潤癌の一例
id017	9	一般演題(2)	10:20~11:00	4	SSA/P由来か衝突かの鑑別が問題となった0-IIa+IIc型pT1b癌の1例
id018	10	一般演題(2)	10:20~11:00	5	開大の目立たないII型様pitを基盤とする鋸歯状病変癌化の一症例
id019	30	一般演題(6)	15:05~15:45	4	衝突が疑われた盲腸腫瘍の一例
id020	5	一般演題(1)	9:30~10:10	5	特異的な形態を呈した大腸0-IIc病変の一例
id021	1	一般演題(1)	9:30~10:10	1	直腸Rb0-Is(Is+IIc)SM癌の1例
id022	17	一般演題(4)	13:00~13:40	1	JNET type3・VI型高度不整pit patternを呈した、NPG型pT1b癌の一例
id023	18	一般演題(4)	13:00~13:40	2	短期間で肉眼的形態変化をきたしたIs+IIc病変の1例
id024	25	一般演題(5)	13:40~14:20	4	腫瘍径10mmのIIc型T1b癌の一例
id025	21	一般演題(4)	13:00~13:40	5	SM浸潤500μm, v+であったLSTの1例
id026	6	一般演題(2)	10:20~11:00	1	S状結腸小サイズ(径10mm), 0-IIa+IIc型 pT1b(SM深部浸潤)癌の一例
id027	28	一般演題(6)	15:05~15:45	2	潰瘍性大腸炎に発生した”endoscopically resectable”の一例
id028	7	一般演題(2)	10:20~11:00	2	SM高度浸潤を呈した8mm大の0-IIa+IIc型病変
id029	19	一般演題(4)	13:00~13:40	3	10mm大のS状結腸Is+IIc型病変
id030	23	一般演題(5)	13:40~14:20	2	SM高度浸潤を呈した8mm大のIs+IIc型病変
id031	13	一般演題(3)	11:00~11:50	3	5mmの0-IIa+IIc型病変の1例